

久遠の塔

発行：旭川市立六合中学校
住所：旭川市末広3条2丁目
電話：0166-51-5388
HP：http://www.asahikwa-hkd.ed.jp/rokugo-jhs
発行日：8月31日（金）

「意欲と情熱をもって2学期の生活を送ろう」～2学期始業式の講話より～

校長 工藤 亘

1学期の終業式に「学習相談（成績相談）」を実施しました。これは、通知表に関わる疑問を解消し、自分の課題（弱点）はどこにあるのか、克服するためにはどんな努力をすればよいのかを、教科担当の先生に聞いて、夏休みに実践してほしいとの願いからでした。また、7月26日と27日の2日間実施した「夏休み学習会」には、多くの1・2年生が参加しました。これからも皆さんの学力向上に向けて改善を重ね、創意工夫しながら実施していきたいと思ひます。

さて、25日間の夏休みが終わりました。中体連陸上大会が7月25日（水）から函館市で始まり、本校からは4×100mRに出場しました。結果は予選惜敗でしたが、自主練習を積み重ねる姿は素敵でした。また、吹奏楽部は、8月4日～5日に行われた北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選に出場し、見事金賞に輝きました。残念ながら全道大会出場とはなりませんでしたが、聴衆に感動を与えるすばらしい演奏でした。弛まない努力を重ねてきた成果が発揮されていました。お疲れ様でした。

いよいよ2学期のスタートです。1学期の終業式では、「夏休みは、一人一人に分け隔てなく、平等で与えられた時間を自由に設計できるかけがえのない時間です。確かな計画力と行動力で過ごしてください。どう過ごすかによって、結果は大きく異なってきます。」という話をしました。目標を達成できた人もいれば、心の中で後悔している人もいるはずですが、でも、失敗を感じて、もう一度努力することに遅すぎることはありません。今、自分がやらなければならないことは何かを見極め、ひたむきに努力してください。

そこで、より一層自分を成長させるために2学期に重点的に取り組んでほしいことを3つ話をします。1つ目は、挨拶や返事などの生活習慣の見直しです。挨拶は心と心の架け橋、爽やかな挨拶をお願いします。そして、返事。名前を呼ばれたら「ハイ」、打てば響くような「ハイ」という返事をしてください。2つ目は、六合祭などの行事を通して、やり遂げた達成感・成就感を感じてほしいと思ひます。そのためには、自分が意欲的に取り組むこと、仲間と関わり、話し合い、助け合い、認め合い、絆を深めることです。その際には、言葉に気を付けてください。たった一言が人を傷つけます。たった一言が人の心を温めます。思いやりに満ちた六合中学校の生徒になってください。3つ目は、頭を鍛えることです。日常の授業を大切にしてください。特に姿勢です。椅子に深く腰掛ける、背筋を伸ばす・・・「たかが姿勢」と思ふかもしれませんが、実際には姿勢は身体機能のパフォーマンスに大きく左右します。そして身体機能の優劣が、最終的には脳機能にまで影響を与え、成績という結果につながります。意識してください。そして、「家庭学習」にも力をいれてください。特に3年生。「進路の実現」とは「自分の夢への第一歩」であり、「夢への挑戦」なのです。意欲と情熱をもって努力してください。皆さんなら、きっとできるはずですが、

学期始めは生活リズムが掴めず、心が不安定になりがちです。不安や悩み等があれば、友達、家族、先生等に話をしてください。きっと一緒になって考えてくれます。

みなさん！心と頭を鍛える2学期にしていましょ。

教務部より

夏休みの7月26・27日（木・金）の2日間、1・2年生は学習会を行いました。学習サポートを目的に、生徒自身が課題を持ち込んだり、夏休みの課題を行ったりなど、自学を中心に行いました。暑い中でしたが、参加した生徒は意欲的に取り組んでいました。8月27日（月）より、北海道教育大学旭川校の5名の学生が教育実習を行っています。9月28日（金）までの5週間行います。1・2年生の5学級に配置し、教科指導や学級指導に関わりますので、よろしくお願いします。



生徒指導部より

夏休みは、事件や事故もなく、生徒は充実した生活を送っていたようです。しかし、2学期がはじまって学校の生活リズムを取り戻すことに時間がかかっていた生徒もいました。改めて、生活習慣の大切を感じた生徒もいたのではないかと思います。安定した生活の基盤があって、学習や部活動などの活動の充実につながりますので、基本的な生活習慣の確立・継続に心がけてください。いじめ根絶の取組として、標語やポスター、作文の作成に夏休みの課題として取り組みました。今後、生活常任委員会を中心に、10月下旬に行われる「いじめ根絶集会」に向けて、準備を進めていきます。いじめについて、改めて全校生徒で考え、望ましい人間関係づくりにつなげていきたいと考えています。

六合中生の活躍



7月25～27日（水～金）で行われた全道中体連陸上競技大会（函館市）に女子4×100mR（3年生の縄江さん、山下さん、伊勢谷さん、武田さん、2年生の千葉さん）に出場しました。54秒62で予選通過はなりませんでしたが、出場した生徒は限られた時間の中で、意欲的に練習に取り組み、精一杯の力を発揮してきました。

8月4日（土）に吹奏楽コンクールが行われ、C編成（25名以内編成）に出場しました。3年連続金賞となりましたが、残念ながら全道大会への出場を果たすことができませんでした。しかしながら、コンクール最初の演奏で、インパクトがある素晴らしい演奏を披露し、観衆を魅了しました。



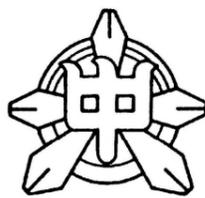
美術部は、8月9日（木）に、貸切バスで美唄市のアルテピアッツァ美術館と札幌市の北海道立美術館に研修旅行に出かけ、学習してきました。

9月の行事予定

- 3日（月）六合祭特別日課開始
後期生徒会役員選挙告示
- 6日（木）体力運動能力優秀生徒審査会
- 12日（水）3年生学力テスト（総合A）
常任委員会
- 13日（木）2年生合唱リハーサル
- 14日（金）1・3年生合唱リハーサル
- 20日（木）六合祭前日準備
- 21日（金）六合祭
- 25日（火）研修日、部活動中止
- 26日（水）職員会議、部活動中止
- 27日（木）学習会、部活動中止
- 28日（金）中間テスト、教育実習生離任式

六合中新ジャージについて

平成31年度より、ジャージが新しくなる予定ですが、株式会社トンボのピストレという素材のジャージを採用することとしました。「撥水性（水をはずく）・軽量であるもの」と「保温性・静電気がおこりにくいもの」と素材は2種類あり、デザインは同じですが、色が違うものを用意します。生徒や保護者のアンケートを実施して、それを参考に決定する予定です。



【学校教育目標】
輝かしい未来を築く 創造性豊かな生徒の育成を目指して
高い知性 豊かな心 強い意志 たくましい体力
 【行動の合言葉】
元気にあいさつ 進んで活動 みんなと協力
 【年度の重点目標】(重点目標具現化のための取組“3つのビジョン, 10のミッション, 20のアクション”)
『自ら感じ、考え、主体的に行動する生徒の育成』



<p>1 主体的な学びを通して、確かな学力を育む</p> <p>(1)教育課程 ①地域の特性を生かした特色ある教育課程(社会に開かれた教育課程) ②今日的な教育課題に対応する教育課程</p> <p>(2)学習指導 ③主体的な学びを促し、基礎・基本の確実な定着を図る学習指導 ④一人ひとりのよさ・可能性を伸ばす学習指導</p> <p>(3)総合的な学習の時間 ⑤自ら課題を見つけ、その解決や探求に主体的に取り組む活動 ⑥地域の教育資源を有効活用した特色ある活動</p> <p>(4)特別支援教育 ⑦一人ひとりの特性を生かし、適切な対応・指導に努める特別支援教育 ⑧家庭や関係機関との連携を深め、協働体制で取り組む特別支援教育</p>	<p>2 生命を尊重し、思いやりの心や自律心を培う。</p> <p>(5)心の教育 ⑨豊かな心を育てる道徳教育 ⑩心に響く指導、生きた指導、考えさせる指導で進める道徳教育</p> <p>(6)特別活動 ⑪自主性や創造性を育て、共に生きる喜び・よさを学ばせる特別活動 ⑫魅力があり、活力があり、個が輝く特別活動</p> <p>(7)生徒指導 ⑬自らを律する心を培い、「よりよく生きる力」を育む生徒指導 ⑭共感的理解に努め、組織的に取り組む生徒指導</p> <p>(8)キャリア教育 ⑮自らの能力や適性をとらえ、将来の生き方や夢に向かうキャリア教育 ⑯社会の一員としての望ましい勤労観・職業観を育むキャリア教育</p>	<p>3 粘り強く、たくましい心身を育む。</p> <p>(9)健康・安全教育 ⑰自他の生命を尊重し、生活の安心・安全意識を高める安全 教育 ⑱食育や運動の生活化等を通して健康の保持増進・体力の向上を図る健康教育</p> <p>(10)食育 ⑲食に関する学習や食体験を通じて、食事の自己管理能力を 養う食育 ⑳食をめぐる環境を理解し、食に感謝する心を育てる食育</p>
---	---	--

六合中学校 保護者・生徒中間評価の結果

7月に平成30年度のこれまでの教育活動に対する生徒と保護者からの中間評価(アンケート)を実施しました。ご協力に感謝申し上げます。

今年度は、上記の「3つのビジョン(上記の1~3)」、10のミッション(上記の(1)~(10))、20のアクション(上記の①~⑳)」への取組について生徒と保護者から評価をいただきました。

保護者評価では、概ね好評価をいただいております。特に「心を育てる道徳教育」(⑨)や「自主性・創造性を育てる特別活動」(⑪)、「健康の保持・増進、体力向上」(⑱)は、高い評価をいただきました。

「学習指導」(②③)や「一人ひとりに応じた指導」(⑦)「キャリア教育」(⑮⑯)は、課題があるとの意見をいただきました。

学習については、学力向上を図るために、『学力向上推進プロジェクト』を立ち上げ、学習会や学習相談、家庭学習への取組など進めています。また、生徒の理解がより図れるように課題を明確に伝え、まとめ・振り返りの場面を設ける授業改善を全教職員で進めています。今後も継続して取り組んでいきます。

生徒一人ひとりへの指導については、日常の関わりを大切にしながら進めています。多感な思春期であるので、保護者との連携をしっかりと図りながら進めています。

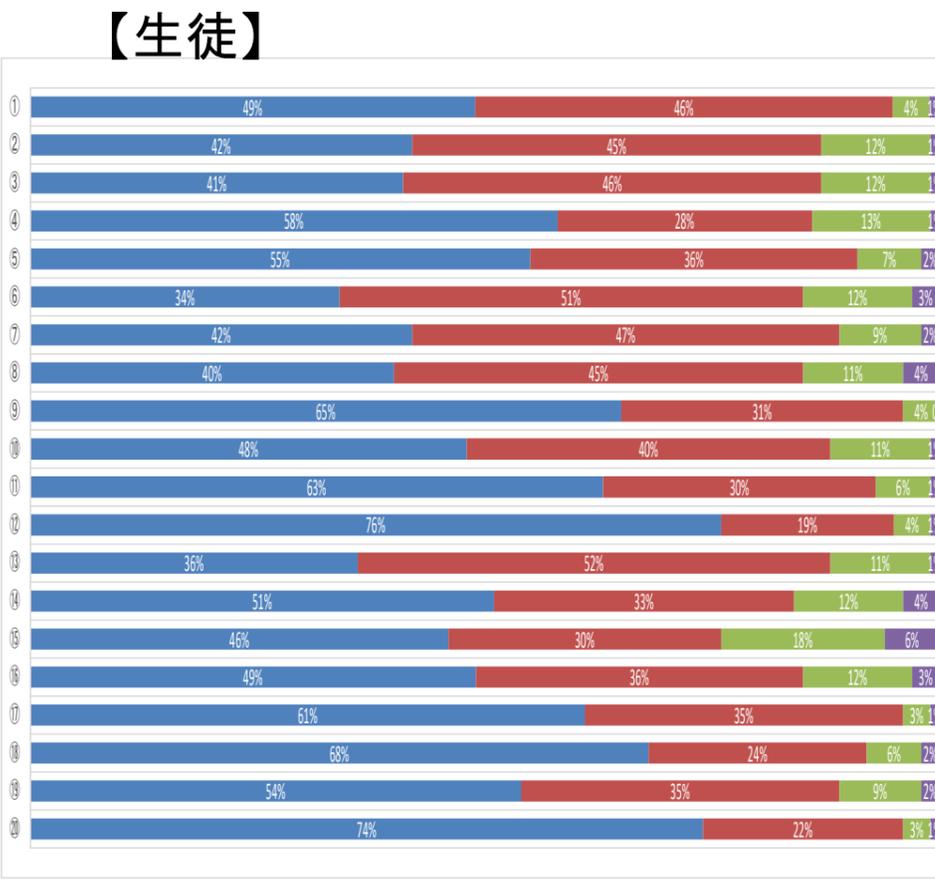
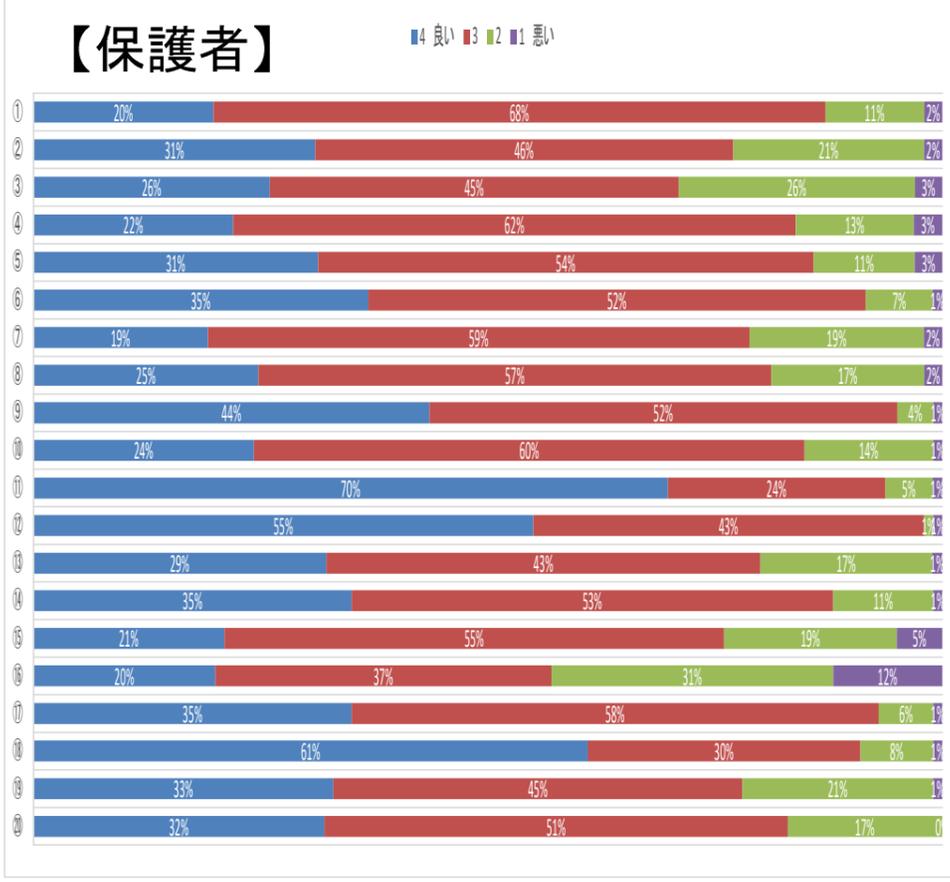
キャリア教育については、学年に応じた指導を進めています。2学期は、匠に学ぶ(1年生)や職場体験学習(2年生)、体験入学・進路説明会(3年生)など、進路についての学習を進める時期でもあります。この機会を大切に、キャリア教育の充実に努めます。

その他にも、服装についてや体育大会について、そして部活動についてなどのご意見をいただきました。校内で検討・改善に努めていきます。

生徒アンケートの結果は、大多数の生徒が学校生活の充実感を味わっているようです。しかしながら、「自ら律する心」(⑬)「自分に適した進学・就職」(⑮)は、課題が見られますので、生徒一人ひとりの成長を考え、指導していきます。

2学期末にも、今回同様に、評価(アンケート)を実施する予定です。生徒や保護者からの意見を踏まえ、よりよい学校づくりを目指し、改善していきます。

今後とも、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



匠に学ぶ・旭川を知る(1年生)

8月24日(金)に1年生の総合的な学習の時間として『匠に学ぶ・旭川を知る』というテーマで、キャリア教育の一環として実施しました。旭川で働く人々の様子や施設・技術等を見学・体験を通して、仕事についての理解を深めることと、訪問先での挨拶やマナーを大切にするとともに、仲間と協力しながら活動することなどを目的で行いました。

訪問先は、午前中に東旭川にある谷口農場や下谷農場等に訪問してトマトやトウモロコシの収穫・出荷選別体験を行いました。午後は、嵐山の大雪窯を訪れ、陶芸製作を体験しました。



私立高校説明会

8月23日(木)5・6校時に体育館に5校の私立高校の校長先生をはじめ、教職員の方々にご来校いただき、私立高校説明会を行いました。各校とも自校の特色を中心に、3年生とその保護者に対して説明いただきました。

今後、私立高校をはじめ、公立高校等も含め、体験入学に参加し、進学先を決定します。自分のこれからのことをじっくり考えて、進学先を決定してほしいと思います。